

アソカ講話052

テーマ「感謝する」

小さな人生論第2巻6章に「感謝する」というテーマで次の言葉が載せられている。「何かをしてもらって感謝するのは普通のことである。だが、成功者は自分にとってマイナスのことにも感謝するのだ。この感謝の念こそ、大きな障害や困難に直面しながらも、その局面を打開する力になったものである。どのような状況でも、感謝してありのまま受け入れる時、マイナスの条件すらプラスに転ずる。感謝ほど偉大な力はない」とある。

笑顔で感謝して仕事できない人は、仕事できること、如何に多くの方の支援を頂いて自分が今、存在しているか、そして、この仕事ができているか考えて見るといい。つまらない顔で仕事することが如何に申し訳ないことか、思いあがっているのかに気づくでしょう。

感謝は実は多くの恵みに気づかせてくれる魔法の言葉です。「ありがたいなあ」と思った瞬間から、如何に恵まれて、支えられて今の自分があるかに思い至る。そして、幸せな心を生み、「幸せ」とさらに言いたくなる環境引き連れてきてくれるのだ。

人生は、「感謝一本で生きられる」と語る人もいるように、感謝ほど偉大な力はない。実践してみて、つくづくそう思う。